

学校教育目標：かかわり合いをとおして 夢に向かってがんばる子ども

校 訓 ～ 正しく 強く 美しく ～



むぎがわ

美祢市立麦川小学校
平成26年 7月号

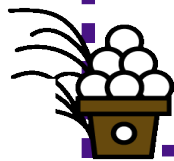
時間の使い方を工夫しながら



7月に入り、各学級では一学期のまとめに取り組む児童の姿が見られました。終業式までに仕上げる課題を何とかこなし、19日(土)から例年より少し長い夏休みを全員元気で迎えらることは、何よりも嬉しいことです。保護者の皆様や地域の方々には、安心・安全な学校生活のためにご尽力を賜り、誠にありがとうございます。一学期間を振り返りますと、問題行動もありましたが、皆様方のご協力により何とか乗り切ることができました。これから始まる夏休み、「お子様の自立心を養うよい機会」だと捉えて、いろいろなことを体験させながら、有意義なものになるように願っています。

学校では、校時表により活動内容が決められていますが、休み中は自由になる時間がたくさんあります。しかし、何もせずに過ごしてしまうと後悔してしまうこととなります。時間をどのように使って目標を達成していくか、自分なりに工夫することが必要です。生活の仕方について家族で話し合ってみることも一案だと思います。一日一日を大切に生活していくためにも、時間を大事に使ってほしい気がします。

5月に実施した麦っ子生活みなおし週間の結果を見ました。家庭での生活を振り返って、頑張ったことや気をつけたいことも書かれてあり、勉強時間、ゲームやテレビ時間、運動、早寝・早起き・朝ご飯などの様子がよく分かりました。児童の皆さんの反省が生かされる夏休みとなり、9月の始業式の日には心身共に一段と成長した麦っ子に会えることを楽しみにしています。



9月の行事予定

お子様の頑張りを 「あゆみ」からご確認ください

通知表(あゆみ)をご覧になるとき、やはり学習評価の上がり下がり気になるものです。その結果も含めて、今学期のお子様の頑張りを学習面・生活面からしっかり受け止め、褒めてあげてください。お子様に責任あることを主体的にさせようと思ったら、まずしっかり話を聴いてあげることです。その上で、お子様の個性を認めながら、親の思いを分かりやすく伝えるようにすれば、やる気を出してくれるはずです。お子様のことで相談ごとがあれば、いつでもご連絡ください。

(文責 校長)

1日(月)	始業式・大掃除
3日(水)	ふれあい朝会 麦川安全・安心みまもり隊 の方と一斉下校
4日(木)	麦川参観日 夏休み作品展(～8日)
19日(金)	麦川大運動会準備
21日(日)	麦川小学校・麦川体力づくり大運動会
22日(月)	振替休業日
23日(火)	秋分の日(休日)
25日(木)	集金日
26日(金)	クラブ活動
28日(日)	大運動会予備日
30日(火)	交流学习 6年 午後4校交流体験

学校教育目標の達成に向けて

～重点目標に取り組むプロジェクトの紹介～

重点目標4 保護者・地域との連携（コミュニティ・スクール）

- 『麦っ子のまなび』（家庭学習の手引き）配布
- 学校・学級だより等による保護者との連携・啓発
- 麦川小ホームページによる情報発信 <http://www.c-able.ne.jp/~mugi-e/>
- 育友会、麦川安全・安心みまもり隊、むぎがわ元気クラブ、むえんたんの会との連携
- コーディネーターとの調整による『麦っ子応援団』の募集（環境整備・学習支援）

ご支援ありがとうございます！

保護者や地域の方々から、多くのご支援ご協力をいただいた1学期でした。学習が深まったり、学習環境が整備されたりしています。

《参観日における授業評価の結果》 ※4段階評価

項目	月日	4/15	5/22	6/10
①先生は授業のねらいを明示し、見通しをもって進めていましたか。		3.1	3.3	3.0
②子どもたちは、一人学びや共学びに意欲的に取り組んでいましたか。		3.3	3.3	2.9
③子どもたちは、自分の考えを進んで発表しましたか。		3.4	3.2	2.9
④子どもたちは、ねらいを達成することができたと思いますか。		3.1	3.0	2.9
⑤先生は、一人ひとりに配慮しながら指導を行っていましたか。		3.4	3.4	3.1

《授業に対する意見や要望》

- ・ テレビを使い、子どもたちが楽しくわかりやすい授業ができていたと思います。
- ・ 表や図を使って分かりやすくしてほしい。
- ・ 図画工作では、取り組み姿勢に個人差があるので、先生は大変だと思いました。

※ アンケートへのご協力
ありがとうございました。



【自転車教室：警察署の方と】



【一斉下校：みまもり隊の方々と一緒に】



【授業参観：5月 食育の授業参観】

シリーズ『うちの先生』

本コーナーにて、本校の教職員の取組を紹介します。第3回目は本校6年目のS教諭です。

S教諭は、麦っ子学級の2人の児童を担任しています。学級では、個々の児童の実態に応じた教育課程（個別の指導・支援計画）を編成して、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導を行っています。S教諭は、しっかりしたルールの中で、児童の興味・関心を大切にしながらきめ細かな指導を心がけています。この1学期の間に児童が着実に力をつけてきたことが、7月2日のふれあい朝会での麦っ子学級の発表からうかがえました。1人の児童が『とけいのえほん』を全校児童に読み聞かせ、もう1人の児童がそのお話の中に登場してくる時刻を、時計の針を動かしながら示しました。2人の息のぴったり合った発表を全校児童は真剣に聞いていました。担任の温かい指導・支援の姿から、周囲の児童も多くのことを学び、2人の児童に温かい声掛けをしています。麦川小児童の優しさはそばで見ていると微笑ましいです。

また、S教諭は、体育主任として全校児童の体力向上に向けて、健康タイムの企画も工夫しています。今日も明るい声が、校舎で、体育館で、運動場で響いています。